

IT のビジネス主導型ロードマップを パワーアップ

お客様事例

Welch's

グレープジュースとゼリー菓子のメーカーの Welch's の組織は、アメリカの複数の農家が所有する農業共同組合です。この組合では、テクノロジー支出の節約に努めています。

IT の価値を存分に高めるという課題に迫られていた Welch's の CIO、Dave Jackson 氏は、Oracle EBS ソフトウェアの保守費用の IT 予算に占める割合が大きすぎることに気づきました。CEO に対してこの支出の多さの正当性を主張するのではなく、Jackson 氏はコストの大幅削減に向けてリミニストリーットのサポートに切り替えました。初年の IT コスト削減額は、同社の純利益の 1/4 近くに達しました。一方、IT チームは情報セキュリティ強化等の他の優先事項に自由に予算をあてられるようになりました。

結果例：

- Oracle EBS のアップグレード（推定総コストは 400 万米ドル超（4 億 4 千万円）を回避。
- Oracle クラウドベース HCM サービスへの形式的なアップグレードや時期尚早な移行（価格は最大 50 万米ドル（5500 万円）を回避し、純利益増加。
- サプライチェーン改善や新製品開発に自由に投資できる資金を確保（例：新しいぶどう加工技術や流通方法への投資など）。

（米ドルは 1 ドル 110 円で算出）

Rimini Street, Inc. (RMNI) は世界中の企業や団体にエンタープライズ ソフトウェアの第三者保守や戦略的サービスを提供するリーディングカンパニーです。

コストを抑えて優れたソフトウェアサポートを受け、イノベーションへの投資キャパシティを確保し、ビジネス主導型ロードマップを実行するために、様々なお客様にリミニストリートをお選びいただいています。リミニストリートのお客様は、レスポンス性の高いサポートサービスを受けることにより、エンタープライズソフトウェアの運用コストを大幅に削減することが可能になります。さらに、既存のソフトウェア投資の ROI を最大化して予算やリソースを自由に活用することにより競争力の向上が実現します。

競争力、アジリティ、収益性を確保するために、企業は通常業務からイノベーションへと発想を転換しつつあります。CIO は、受け身のテクノロジー主導型コストセンターから戦略的な IT 組織へと業務も変革する必要があることを理解しています。

しかし最善を尽くしているにもかかわらず、多くの IT チームはいまだにベンダーに影響されたロードマップ（義務的なアップグレードサイクル、未成熟なテクノロジーへの強制ロックイン、既存システム保守に伴う維持費）をたどっています。これが足かせとなって、IT チームは戦略的成果を促進するための資金やリソースに事欠く状況に陥り、アジリティが制限され、デジタルトランスフォーメーションが達成できなくなっているのです。

リミニストリートは企業や団体によって優先事項、競争プレッシャー、ユーザー要件が異なることを理解しています。リミニストリートによる第三者ソフトウェア保守とサービスを選択することで、お客様はリソースを確保し、イノベーションを加速化し、自社ビジネスを最優先にして策定されたビジネス主導型ロードマップを実行することができます。

最大90%の削減を達成 独立系調査によって明らかに

独立系アナリスト企業Nucleus Research が行ったリミニストリートのお客様70社を対象とした調査で、各社のコスト削減率は平均75%であり、中には90%に達するケースもあったことが明らかになりました。つまり、インタビューに回答した70社で、年間8,500万米ドル（93億5千万円）を超える削減を達成したことになります。

サポート切り替えの4つの効果：

- － 年間保守費用の削減：まず、リミニストリートのお客様は、ベンダー保守で提供される満足度の低いサポートに支払う金額の半額で高品質なサポートを受けられます。
- － アップグレードを回避する柔軟性：主にベンダー保守契約に伴うサポート継続のために行われる強制アップグレードを回避すれば、大幅なコスト削減につながります。調査対象となったお客様は、不要なアップグレードのテストや実装を行わずに済み、数十万ドル（数千万円）を削減しました。
- － カスタムコードサポート：成熟したエンタープライズシステムにおいて発生する問題は、標準的なベンダーコードではなく、企業独自のビジネス要件に対応するために追加されたカスタムコードであることが、リミニストリートのサポートデータ履歴の65%において明らかになっています。
- － お客様に応じたサポート：ベンダー保守の対応が遅く不十分であれば、お客様自らが問題を解決する必要があり、従業員や請負業者を確保しなければならなくなります。リミニストリートは、レベル3のエンジニアをお客様専任サポートエンジニア：プライマリーサポートエンジニア（PSE）として配置し、質の高いサポートを積極的かつ速やかにご提供します。

（米ドルは1ドル110円で算出）

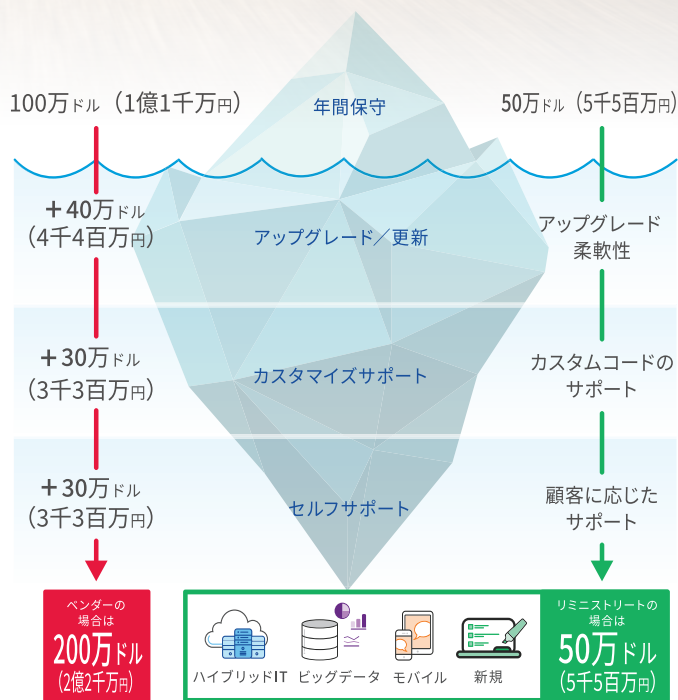
「サポート対象がとても広いので、より良いサポートが受けられます。弊社で行ったカスタムワークもすべてサポートしてくれました。当社は、製造工程全体を制御するカスタム拡張機能を構築しています。リミニストリートはこのようなカスタムコードもサポートしてくれるという点で、ベンダーと大きく異なっています。」

Tempel Steel, CIO
- Joe Cannella 氏

当社のチームは従来のサポートに戻るつもりはありません。『チケットの確認やパッチの適用、これまで余儀なくされたあらゆる面倒な作業からようやく解放された。サポートを変えて本当に良かった。働きやすくなった』こうした声を耳にするようになるはずです。」

Welch's CIO
- Dave Jackson 氏

年間総保守費用



ビジネス主導型ロードマップを加速するための キャパシティの確保

ベンダーのソフトウェアサポートからリミニストリートに切り替えることにより、お客様はサポートと保守の総費用を平均75%削減しています。これは、多くの企業にとって年間数百万ドル（数億円）もしくは数千万ドル（数十億円）に相当します。

リミニストリートによるサポートのその他のメリット：

- － 重大な問題の場合、平均で5分以内の応答（SLA：サービス品質保証では15分以内を保証）
- － 現行リリースは少なくとも15年間サポート
- － お客様のテクノロジー設定とビジネス状況についてあらかじめ把握し、緊急性の高い状況に際して「改めて最初から事情を説明する」必要のない専任サポートエンジニア：プライマリーサポートエンジニア（PSE）を配置

低コストで高品質なサポート

世界的メーカー

収益：40 億米ドル超（4 千4 百億円）

SAP® 年間保守費用：140 万米ドル（1 億5 千4 百万円）

リミニストリート採用による実際の削減額：

- － 保守費用を年間70万米ドル（7千7百万円）削減
- － 不要アップグレードの排除により120万米ドル（1億3千2百万円）を削減
- － カスタマイズのサポートを22万5千米ドル（2千4百75万円）、セルフメンテナンスの人件費を30万米ドル（3千3百万円）削減

年間保守削減総額：250 万米ドル（2 億7 千5 百万円）

エネルギー企業

収益：115 億米ドル（1 兆2 千6 百50 億円）

Oracle 年間保守費用：190 万米ドル（2 億9 百万円）

リミニストリート採用による実際の削減額：

- － 保守費用を年間94万8千米ドル（1億4百28万円）削減
- － 不要アップグレードの排除により150万米ドル（1億6千5百万円）を削減
- － カスタマイズのサポートを50万米ドル（5千5百万円）、セルフメンテナンスの人件費を35万米ドル（3千8百50万円）削減

年間保守削減総額：330 万米ドル（3 億6 千3 百万円）

サポート対象製品：

Oracle 製品

- － Oracle E-Business Suite
- － JD Edwards
- － PeopleSoft
- － Oracle Agile PLM
- － Siebel
- － ATG Web Commerce
- － Oracle Retail
- － Oracle Database
- － Oracle Fusion Middleware
- － Hyperion

SAP 製品

- － SAP Business Suite
- － SAP HANA Database
- － SAP BusinessObjects
- － SAP (Sybase) Databases

IBM 製品

- － Db2 Database

Microsoft 製品

サポート対象クラウドサービス：

Salesforce®

- － Sales Cloud
- － Service Cloud

ERP 投資の寿命を延長するためのソリューション

- － アナリティクス
- － モビリティ
- － アドバンスドデータベースセキュリティ

リミニストリートの強み

		リミニストリート	ベンダーサポート
サポートサービス	アプリケーション、レポジトリ、ドキュメント修正	■	■
	世界各国の税務、法務、規制のアップデート	■	■
	運用と設定のサポート	■	■
	インストールとアップグレードのサポート	■	■
	10年以上の経験を備えた、専任サポートエンジニア：プライマリーサポートエンジニア (PSE)	■	
	専任のエンタープライズアカウントマネージャー	■	
	緊急時には、15分以内の応答をSLAで保証	■	
	カスタマイズ／アドオンサポート	■	
	総合的パフォーマンス改善サポート	■	
	相互運用サポート	■	
	契約日から最低15年間、現行リリースを完全サポート	■	
ストラテジックサービス	技術、機能、アプリケーションのロードマップアドバイザリーサービス	■	
	クラウドアドバイザリーサービス	■	
	ライセンスアドバイザリーサービス	■	
	セキュリティアドバイザリーサービス	■	
	アドバンスドテクノロジーアドバイザリーサービス	■	
リソースへの影響	運用費の大幅削減（予算、人材、時間）	■	



リミニストリートの特徴



ビジネス主導型ロードマップのアドバイス

御社のビジネス優先事項とその対応方法について、当社にご相談ください。アップグレード、更新、統合など、包括的な最善策をご案内いたします。



世界各国の税務、法務、規制のアップデート

当社は、ISO 9001:2015認証プロセスに従い、地域、市町村、地方、全国レベルの要件の順守に必要なアップデートを特定し、リストをご提供します。



戦略的セキュリティサービス

多層セキュリティ戦略により、お客様のエンタープライズソフトウェアを危険にさらす可能性がある脆弱性を特定し、軽減する方法について、アラートや予防のためのアドバイスなどを含めてサポートします。

「リミニストリートと組むことにより、チームの能力の幅が広がりました。リミニストリートのサポートエンジニアはとても身近な存在なので、当社のエンジニアたちにとってチームの一員ようです。」

Southco CIO
- Brice Salle 氏

Rimini Street®

リミニストリートの保守サポートのご相談については、当社まで直接お問い合わせください。



グローバル本社：ネバダ州ラスベガス
オペレーションセンター：カリフォルニア州
プレゼントン
海外拠点：オークランド、北京、バンガロール、ブリスベン、シカゴ、フランクフルト、香港、ハイデラバード、ロンドン、メルボルン、ニューヨーク、大阪、パリ、サンパウロ、ソウル、シンガポール、ストックホルム、シドニー、台北、テルアビブ、東京

日本リミニストリート株式会社：
〒163-1030
東京都新宿区西新宿3-7-1
新宿パークタワーN30 階
電話：03-5326-3461
E メールアドレス：
contactjp@riministreet.com
ホームページ：
www.riministreet.com/jp

追加のストラテジックサービス



アドバンスドテクノロジーサービス
相互運用性の保証とテクノロジー
スタックのサポート



ファンクショナルサポートサービス
ERP システムの拡張、最適化、および今後のイノベーションをサポート



ライセンスアドバイザリーサービス
ナレッジのご提供とベストプラクティスによる、ベンダーライセンスのコンプライアンスリスクを最小化



クラウドマネジメントサービス
クラウドサービスを有効活用できるよう、必要とされる環境とコスト最適化するためのアドバイスとサポート



プロアクティブサポートサービス
ERP システムとデータベースプラットフォームの監視による、性能と可用性の確保

取得認証：

リミニストリートは、ISO
9001:2015 および
27001:2013 の認証を取得した最初の第三者保守サポート
プロバイダーです。

Information Security
Management System (ISMS)
の認証により、お客様のデータの
安全性、整合性、可用性が保証
されます。



ISO 9001:
2015 認証



ISO 27001:2013
認証